

れい わ ねん ど
令和5年度

きゅう ぞう えん せ こう かん り ぎ じゅつ けん てい
2級造園施工管理技術検定

だいいち じ けん てい こう き し けん もん だいいち
第一次検定(後期)試験問題

つぎ ちゅうい よ
次の注意をよく読んでから解答してください。

ちゅうい
【注意】

- これは第一次検定の試験問題です。表紙とも10枚、40問題あります。
- 解答用紙(マークシート)には、試験地、氏名、フリガナ、受験番号を間違いのないように記入するとともに受験番号の数字をぬりつぶしてください。
- 問題は全て必須ですから、40問題全部を解答してください。
このうち、問題37～40までの4問題は、施工管理法(基礎的な能力)の問題です。
- 試験問題の漢字のふりがなは、問題文の内容に影響を与えないものとします。
- 解答は、解答用紙(マークシート)にHBの鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。
(万年筆、ボールペンの使用は不可)

問題番号	解答記入欄			
問題 1	①	②	③	④
問題 2	①	②	③	④
問題 10	①	②	③	④

かいとうようし
解答用紙は

となっていますから、

とうがいもんだいばんごう かいとう きにゅうらん せいかい おも すうじ
当該問題番号の解答記入欄の正解と思う数字をぬりつぶしてください。

かいとう のぬりつぶし方は、かいとうようし かいとう きにゅうれい (ぬりつぶし方)を参照してください。

もんだい 問題1～36については正解は一つしかないので、ふた いじょう 二つ以上ぬりつぶすと得点になりません。

もんだい 問題37～40については正解を全てぬりつぶしてください。せいかい のすうじ すべて正解の数字を全てぬりつぶして

ないものや、せいかい でない数字までぬりつぶしてあるものは得点になりません。

- 解答を訂正する場合は、プラスチック消しゴムできれいに消してから訂正してください。
け 消し方が不十分な場合には、ただ 正しく解答したこととなりません。
- この問題用紙の余白は、計算等に使用してもさしつかえありません。
ただし、かいとうようし けいさんとう 計算等には使用しないでください。
- 解答用紙(マークシート)を必ず試験監督者に提出後、退室してください。
かいとうようし 解答用紙(マークシート)は、いかなる場合でも持ち帰りはできません。
- 試験問題は、試験終了時刻(12時40分)まで在席した方のうち、きぼうしゃ 希望者に限り持ち帰りを認めます。とちゅうたいしつ 途中退室した場合には、もちかえり 持ち帰りはできません。

※ 問題は全て必須ですから、40 問題全部を解答してください。

〔問題 1〕 日本庭園における「庭園名」と「庭園様式」の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

- | | ていえんめい
(庭園名) | ていえんようしき
(庭園様式) |
|-----|------------------------------|--------------------------|
| (1) | だいたくじ だいせんいんていえん
大徳寺大仙院庭園 | ちやにわ
茶庭 |
| (2) | しらみずあみだ どうていえん
白水阿弥陀堂庭園 | ちせんかいゆうしきていえん
池泉回遊式庭園 |
| (3) | はまりきゆうていえん
浜離宮庭園 | じょうどしきていえん
浄土式庭園 |
| (4) | りょうあんじほうじょうていえん
龍安寺方丈庭園 | かれざんすいしきていえん
枯山水式庭園 |

〔問題 2〕 土壌に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 土壌の硬さは、長谷川式土壌貫入計による測定値が小さいほど硬いと判断される。
- (2) 土壌粒子の粒径は、シルトに比べ、粘土の方が小さい。
- (3) 土壌空気は、一般に大気に比べて二酸化炭素濃度が低い。
- (4) 土壌の三相分布とは、固相、液相、気相のそれぞれが占める容積割合を表したものである。

〔問題 3〕 土壌改良材に関する次の(イ)、(ロ)の記述について、**正誤の組合せ**として、**適当なもの**はどれか。

- (イ) 黒曜石パーライトは、無機質系の改良材で、土壌の通気性を改善するために用いられる。
- (ロ) バーミキュライトは、有機質系の改良材で、土壌を膨軟化するために用いられる。

- | | (イ) | (ロ) |
|-----|-----|-----|
| (1) | 正 | 正 |
| (2) | 正 | 誤 |
| (3) | 誤 | 正 |
| (4) | 誤 | 誤 |

〔問題〕 4) 植物に必要な肥料に関する次の記述の (A), (B) に当てはまる語句の組合せとして、
適切なものはどれか。

(A) は、一般に実肥ともいわれ、花芽分化や開花・結実を促進する。

(B) は、一般に葉肥ともいわれ、葉・茎の繁茂を促し、葉の緑を濃くする。

- | | (A) | (B) |
|-----|--------|--------|
| (1) | リン酸質肥料 | 窒素質肥料 |
| (2) | リン酸質肥料 | カリ質肥料 |
| (3) | カリ質肥料 | 窒素質肥料 |
| (4) | カリ質肥料 | リン酸質肥料 |

〔問題〕 5) 次の記述の症状を示す樹木の病名として、適切なものはどれか。

葉や花や若芽の全体もしくは一部が膨らんで、その表面が白粉に覆われる。葉全体の厚さが数倍に膨張する樹種もある。

- (1) てんぐ巣病
- (2) 白紋羽病
- (3) 炭そ病
- (4) もち病

〔問題〕 6) 「造園樹木」とその「花の色」の組合せとして、適切なものはどれか。

- | | (造園樹木) | (花の色) |
|-----|---------------|-------|
| (1) | サンシュユ, レンギョウ | 黄色 |
| (2) | サザンカ, クチナシ | 赤色 |
| (3) | ビヨウヤナギ, ヤブツバキ | 白色 |
| (4) | フジ, ドウダンツツジ | 紫色 |

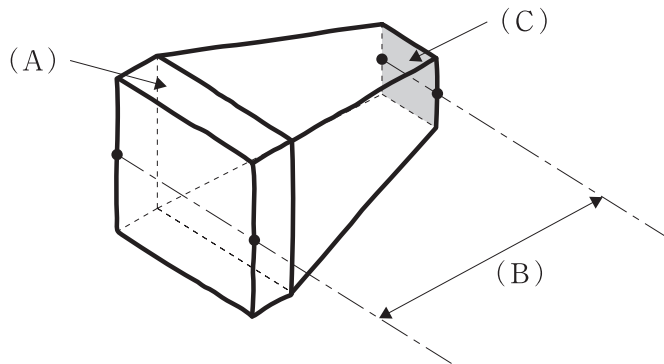
〔問題 7〕 かだんもち 花壇に用いられる あきま いちねんぞう 秋播き一年草として、しゆ がいとう 2種とも該当するものはどれか。

- (1) アネモネ、カンナ
- (2) キキョウ、スズラン
- (3) コリウス、ペチュニア
- (4) パンジー、キンセンカ

〔問題 8〕 ぞうえんじゆもく 造園樹木に関する記述のうち、てきとう 適当なものはどれか。

- (1) クロガネモチ、スタジイ、メタセコイアは、じょうりよくしんようじゆ 常緑針葉樹である。
- (2) サワラ、ハイビヤクシン、カクレミノは、らくようしんようじゆ 落葉針葉樹である。
- (3) ヒマラヤスギ、サルスベリ、ムクノキは、じょうりよくこうようじゆ 常緑広葉樹である。
- (4) エノキ、カツラ、シダレヤナギは、らくようこうようじゆ 落葉広葉樹である。

〔問題 9〕 か ず しめ けん ちいし 下図に示す間知石の (A)、(B)、(C) の名称の組合せとして、てきとう 適当なものはどれか。



- | | (A) | (B) | (C) |
|-----|------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| (1) | <small>てん ぼ</small> 天端 | —— <small>ひか</small> 控え | —— <small>はな</small> 鼻 |
| (2) | <small>てん ぼ</small> 天端 | —— <small>み つ き</small> 見付き | —— <small>はな</small> 鼻 |
| (3) | <small>あい ぼ</small> 合端 | —— <small>ひか</small> 控え | —— <small>とも づら</small> とも面 |
| (4) | <small>あい ぼ</small> 合端 | —— <small>み つ き</small> 見付き | —— <small>とも づら</small> とも面 |

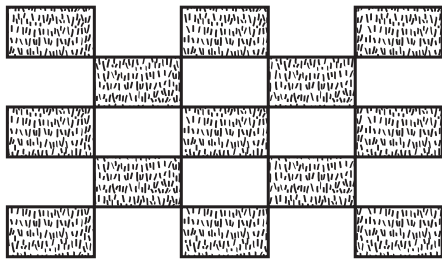
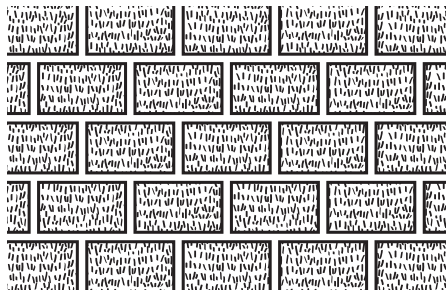
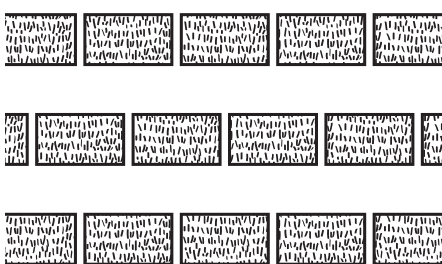
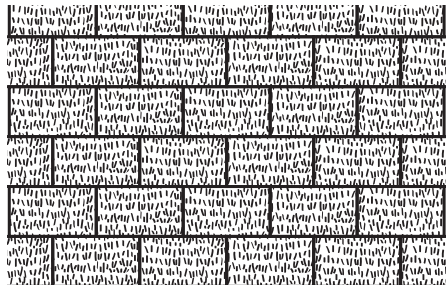
【問題 10】 造園樹木の根回しに関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 溝掘り式の根回しでは、支持根として太根を三方又は四方に残す。
- (2) 溝掘り式の根回しでは、支持根として残した太根に幅3cm程度の環状はく皮を行う。
- (3) 断根式の根回しでは、根元の周囲を掘り回し、側根だけを切断する。
- (4) 根回しでは、切断された地下部の根系とのバランスをとるため、地上部の枝葉を剪定する。

【問題 11】 秋期の剪定により翌年の開花に大きな支障が出る花木として、**適当なものはどれか。**

- (1) サツキツツジ
- (2) サルスベリ
- (3) ハギ
- (4) ムクゲ

【問題 12】 張芝における芝の並べ方を示した図のうち、筋張りの並べ方を示したものとして、**適当なものはどれか。**

- (1) 
- (2) 
- (3) 
- (4) 

〔問題 13〕 花壇の種類に関する記述のうち、**適当なもの**はどれか。

- (1) 縁取り花壇（リボン花壇）は、園路などに沿って、前面に草丈の低い草花を、後方に行くに従って草丈の高い草花を配植してつくられる花壇である。
- (2) 毛せん花壇は、幾何学模様や図案模様で平面を区切り、草丈の低い草花を植え込んでつくられる花壇である。
- (3) 沈床花壇は、周囲から鑑賞できるように、中央部を高く、周辺部になるほど低くなるように、開花期の同じ草花を配植してつくられる花壇である。
- (4) 舗石花壇は、塀、通路などに沿う細長い帯状の空間を利用し、開花期の同じ草花を配植してつくられる花壇である。

〔問題 14〕 車いす使用者に配慮した公園の園路（通路）について、次の記述（イ）、（ロ）の（A）、（B）に当てはまる数値の組合せとして、**適当なもの**はどれか。
ただし、地方公共団体が条例で都市公園移動等円滑化基準を定める際に参酌する国土交通省令の基準による。

- (イ) 園路（通路）の縦断勾配は、やむを得ない場合を除き（A）% 以下とする。
- (ロ) 階段に併設する傾斜路については、高さ 75 cm 以内ごとに長さ（B）cm 以上の踊場（水平部分）を設ける。

(A) (B)

- (1) 5 ——— 90
- (2) 5 ——— 150
- (3) 8 ——— 90
- (4) 8 ——— 150

〔問題 15〕 運動施設に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) サッカー場のフィールドの長軸方向を、その地域の恒風方向と直交させた。
- (2) 観衆が主体となる場合の野球場の方位を、本塁を北側、投手板を南側とした。
- (3) 硬式テニスコートの排水勾配を、一方のサイドラインから他方のサイドラインへ横方向にとった。
- (4) 陸上競技場のフィールドの排水勾配を、滞水しないよう、フィールドの中心から周辺に向かって均等にとった。

〔問題 16〕 遊具の設置に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) ぶらんこを設置するに当たり、着座部底面の最下点から設置面までの間隔を 250 mm とした。
- (2) ぶらんこの周囲に境界柵を設置するに当たり、設置面から横架材上面までの高さを 700 mm とした。
- (3) サンドピット型砂場を設置するに当たり、設置面と砂場枠(砂場縁)の上面との段差を 220 mm とした。
- (4) 鉄棒を設置するに当たり、握り棒の太さを直径 30 mm とした。

〔問題 17〕 土工に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 盛土の施工に用いる材料として、圧縮性が小さく、吸水による膨潤性の低い土を使用した。
- (2) 盛土の施工に当たり、盛土内に雨水等が浸透し土が軟弱になることを防ぐため、盛土上面に横断勾配を設けた。
- (3) タイヤローラを用いた盛土の締固めに当たり、粘性土であったため、タイヤの接地圧を高くした。
- (4) 切土法面の法肩の施工に当たり、崩壊防止と景観への配慮のため、ラウンディングを行った。

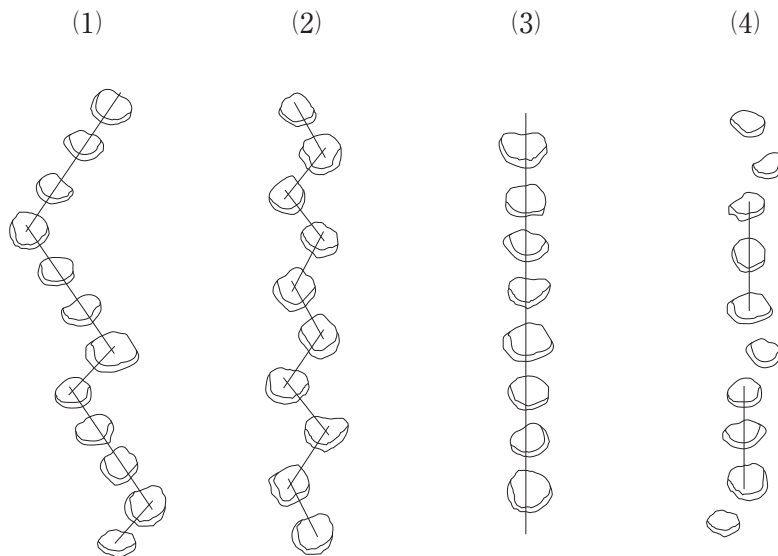
〔問題 18〕 コンクリートに関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) セメントペーストとは、セメント、水及び必要に応じて加える混和材料を練り混ぜたものである。
- (2) フレッシュコンクリートとは、まだ固まらない状態にあるコンクリートのことである。
- (3) 鉄筋コンクリートは、コンクリートと鉄筋が一体となった複合材料であり、圧縮に対してはコンクリートが、引張りに対しては鉄筋が抵抗する。
- (4) 高い所からシュートを用いてコンクリートを下ろす場合は、斜めシュートの使用を標準とする。

〔問題 19〕 開渠排水に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 素掘り側溝は、一時的な水路として用いられることが多く、断面の形状は底の浅いV字形あるいは台形とするのが一般的である。
- (2) 芝張り側溝は、側溝の底面の洗掘を防ぐために芝を張って補強したもので、断面の形状は底の深い曲面とするのが一般的である。
- (3) 石積み側溝は、側溝の側面を石積みにし、底面を必要に応じて石張りやコンクリート張りで保護したものであり、通水断面が大きい場合に用いられるのが一般的である。
- (4) 皿型側溝は、コンクリート側溝の一形式であり、水深が浅く通水断面が小さいため、流量の少ない箇所に用いられるのが一般的である。

〔問題 20〕 飛石の打ち方を示す図のうち、「かりがねかけ」はどれか。

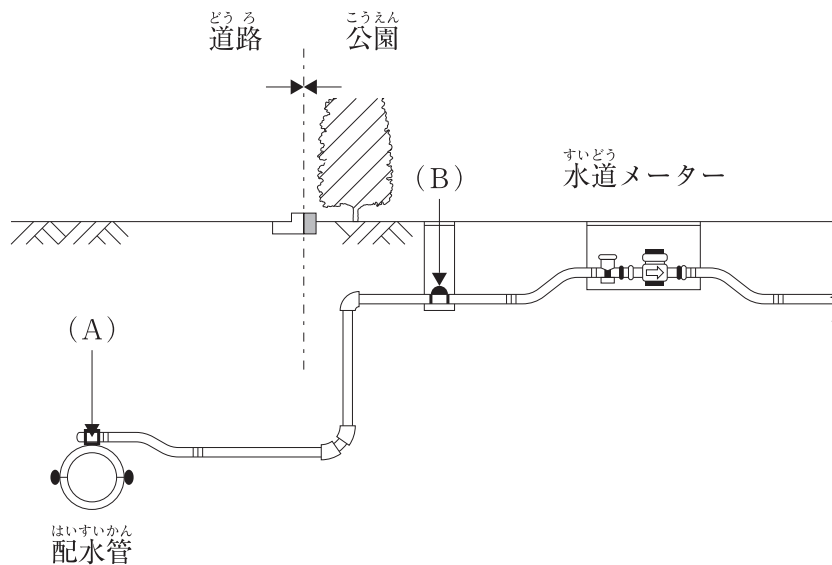


〔問題 21〕 公園内の電気工事に関する次の(イ)、(ロ)の記述について、正誤の組合せとして、
 適切なものはどれか。

- (イ) 地中電線用の管を敷設する作業を、電気工事士でない者が行った。
 (ロ) 車両が通行する管理用園路の地下に100Vの地中電線路を設ける際、地表から1.0mの深さに直接埋設した。

- | | |
|-------|-----|
| (イ) | (ロ) |
| (1) 正 | 正 |
| (2) 正 | 誤 |
| (3) 誤 | 正 |
| (4) 誤 | 誤 |

〔問題 22〕 下図に示す給水装置(A)、(B)の名称の組合せとして、適切なものはどれか。



- | | |
|---------|-----|
| (A) | (B) |
| (1) 給水栓 | 止水栓 |
| (2) 給水栓 | 分水栓 |
| (3) 分水栓 | 止水栓 |
| (4) 分水栓 | 給水栓 |

〔問題 23〕 「公共工事標準請負契約約款」に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 監督員は、受注者に対して指示を行う場合、原則として書面により行わなければならない。
- (2) 現場代理人は、主任技術者を兼ねることができない。
- (3) 発注者は、工事の施工上必要な用地を、受注者が工事の施工上必要とする日までに確保しなければならない。
- (4) 受注者は、工事の完成を確認するための検査に合格したときは、請負代金の支払いを発注者に請求できる。

〔問題 24〕 造園工事から発生する建設副産物のうち、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に規定する産業廃棄物に、**該当しないものはどれか。**

- (1) イチョウ並木の管理に伴い生じた剪定枝葉
- (2) 木製遊具の撤去に伴い生じた木くず
- (3) 花壇の改修に伴い生じたれんが破片
- (4) 側溝の撤去に伴い生じたコンクリート破片

〔問題 25〕 人力による高木植栽（幹周15cm以上25cm未満）及び人力による張芝に関する次の(イ)、(ロ)の記述について、作業に必要な一日の最小作業員数(人)の組合せとして、**正しいものはどれか。**

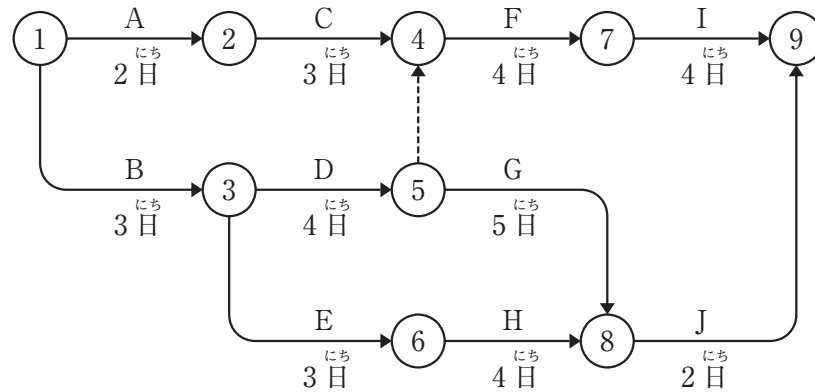
ただし、高木植栽の歩掛りは100本当たり40人・日
張芝の歩掛りは100m²当たり3人・日とする。

- (イ) 高木60本を5日で植栽する。
- (ロ) 張芝面積1,200m²を6日で施工する。

(イ) (ロ)

- (1) 4人 ——— 5人
- (2) 4人 ——— 6人
- (3) 5人 ——— 5人
- (4) 5人 ——— 6人

- 〔問題 26〕 下図に示すネットワーク式工程表で表される工事におけるクリティカルパスの所要日数として、正しいものはどれか。
ただし、図中のイベント間のA～Jは作業内容を、日数は作業日数を表す。



- (1) 12日
(2) 13日
(3) 14日
(4) 15日

- 〔問題 27〕 工期と建設費との一般的な関係に関する次の記述の(A)、(B)に当てはまる語句の組合せとして、適切なものはどれか。

建設費は、直接費と間接費で構成される。(A)は、一般に、工期の短縮に従って減少し、工期の延長に従ってほぼ直線的に増加する傾向にある。また、直接費と間接費を合わせた総建設費が最小となる工期を(B)と呼ぶ。

- | | (A) | (B) |
|-----|-----|-----------|
| (1) | 直接費 | 最適工期 |
| (2) | 直接費 | クラッシュ・タイム |
| (3) | 間接費 | 最適工期 |
| (4) | 間接費 | クラッシュ・タイム |

〔問題 28〕 下表の(イ)～(ハ)はそれぞれ「工種」,「品質特性」,「試験方法」の組合せを示したものである。表の(A), (B), (C)に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

	工種	品質特性	試験方法
(イ)	(A)	圧縮強度	圧縮強度試験
(ロ)	アスファルト舗装工	(B)	コア採取による測定
(ハ)	土工	最大乾燥密度・最適含水比	(C)

- | | (A) | (B) | (C) |
|-----|---------|-----|-------|
| (1) | 路盤工 | 安定度 | 締固め試験 |
| (2) | 路盤工 | 厚さ | 含水比試験 |
| (3) | コンクリート工 | 安定度 | 含水比試験 |
| (4) | コンクリート工 | 厚さ | 締固め試験 |

〔問題 29〕 「公共用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)」における樹木及びシバ類の品質規格の判定に関する記述のうち、**適当なもの**はどれか。

- (1) 樹木において、根鉢が乾燥していたものの、根系の発達がよく、根鉢範囲に多数の細根が発生していたため、合格とした。
- (2) 樹木において、過去の虫害発生跡の一部に見受けられたものの、発生が軽微で、その痕跡がほとんど認められないよう育成されていたため、合格とした。
- (3) シバ類において、雑草が混入していたものの、根際に刈りカスや枯れ葉等が堆積していなかったため、合格とした。
- (4) シバ類において、葉の徒長が多く、高さにばらつきがあったものの、生き生きとしていたため、合格とした。

〔問題 30〕 建設工事の現場における労働安全衛生管理に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 熱中症予防対策のため、自覚症状の有無にかかわらず、作業中だけでなく作業前後にも水分及び塩分を摂取するよう作業員に指導した。
- (2) 指揮命令系統及び作業の順序や方法などをあらかじめ作業員に周知した。
- (3) 安全上の注意喚起のため、現場の基本的な安全心得を作成し、雇入時に各作業員へ交付した。
- (4) 工事中設備について、特定の点検責任者を定めず、作業員各人の責任で点検を行わせた。

〔問題 31〕 移動はしごを用いた作業に関する記述のうち、**安全管理上、適当でないもの**はどれか。

- (1) はしごは、幅 35 cm で、損傷や腐食がなく丈夫なものを、すべり止め装置を取り付けて用いた。
- (2) やむを得ず、はしごを継いで用いなければならなかったため、はしごの接続部を 1.2 m 重ね合わせて堅固に固定して用いた。
- (3) 作業床に昇るためのはしごを取り付ける場合、その上端が作業床から 60 cm 突出するように設置した。
- (4) はしごは、立て掛け角度が 75 度となるようにして設置した。

〔問題 32〕 造園工事における高所作業に関する記述のうち、「労働安全衛生規則」上、**誤っているもの**はどれか。

- (1) 高さが 1.5 m をこえる箇所で作業を行う際、労働者が安全に昇降するための設備を設置した。
- (2) 中震（震度 4）以上の地震の後に本足場における作業を開始する際、足場の部材の損傷を点検した。
- (3) 架設通路を設置する際、墜落の危険のある箇所において、高さ 75 cm の丈夫な手すりを設置した。
- (4) 高さ 4 m の位置から物体を投下する際、投下設備を設け、監視人を置いた。

〔問題 33〕 「都市公園法」に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 都市公園の設置は都道府県が行い、管理は市町村が行う。
- (2) 民間事業者が都市公園内の公園施設を管理しようとするときは、公園管理者の許可を受ける必要がある。
- (3) 公園施設は、安全上及び衛生上必要な構造を有するものとしなければならない。
- (4) 都市公園には、公園施設として環境への負荷の低減に資する太陽電池発電施設を設置することができる。

〔問題 34〕 建設業者が、発注者から直接請け負った建設工事の現場に掲げる必要のある標識の記載事項として、「建設業法」上、必要とされていない事項はどれか。

- (1) 一般建設業又は特定建設業の別
- (2) 代表者の氏名
- (3) 主任技術者又は監理技術者の氏名
- (4) 建設業の許可をした国土交通大臣又は都道府県知事の氏名

〔問題 35〕 「労働基準法」に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 労働条件は、労働者と使用者が、対等の立場において決定すべきものである。
- (2) 使用者は、前借金を受け取っていた労働者に対して、前借金と賃金を相殺することができる。
- (3) 労働基準法は、労働条件について最低の基準を定めたものである。
- (4) 親権者又は後見人は、未成年者の賃金を代わって受け取ることはできない。

〔問題 36〕 「労働安全衛生法」に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 建設業を行う事業者は、同一の場所で行われる一の作業に係る作業主任者を複数人選任してはならない。
- (2) 建設業を行う事業者は、一定の規模以上の事業場ごとに、安全委員会を設けなければならない。
- (3) 建設業を行う事業者は、新たに職務につくこととなった職長に対し、安全又は衛生のための教育を行わなければならない。
- (4) 建設業を行う事業者は、一定の規模以上の事業場において、労働者に対し、心理的な負担の程度を把握するための検査を行わなければならない。

※問題 37～40 については正解番号を全てぬりつぶしてください。

次に示す〔工事数量表〕及び〔工事に係る条件〕に基づく造園工事に関して、以下の問題 37～40 について答えなさい。

〔工事数量表〕

工種	種別	細別	規格				単位	数量	備考
植栽工	高木植栽工	ヤマボウシ	H(m)	C(m)	W(m)	株立数	ほん本	4	
			3.5	0.21	—	3本立			
		シラカシ	H(m)	C(m)	W(m)	株立数	ほん本	20	
			3.5	0.18	1.0	—			
移植工	高木移植工	ヤブツバキ	H(m)	C(m)	W(m)	株立数	ほん本	5	
			7.0	0.80	3.0	—			
園路広場整備工	石材舗装工	のべ延段	W : 1.0 m L : 30.0 m			m ²	30		
公園施設等撤去工事	公園施設撤去工	公園施設撤去	ベンチ			き基	4		

〔工事に係る条件〕

- ・本工事は、関東地方の近隣公園の供用区域において、上記の工事数量表に基づき施工するものである。
- ・移植工のヤブツバキは約 400 m 離れた別の公園から移植する。
- ・延段の施工に当たっては、全て不整形な自然石を使用する。
- ・工期は 2 月 20 日から 6 月 30 日までである。

〔問題 37〕 本工事の施工計画を策定する際に実施する現場条件の事前調査事項として、**適当なもの**を全て選びなさい。

- (1) 地下埋設物の有無
- (2) 建設副産物の処理方法・処理条件
- (3) 移植する高木の運搬路
- (4) 資材に係る費用の変動に基づく変更の取扱い方法

- 〔問題 38〕 ^{かひょう こうじげんば はんにゆうよてい かぶだちこうぼく} 下表は、工事現場に搬入予定の株立高木（ヤマボウシ（イ）～（ニ））の寸法表である。
^{ほんこうじ しょう すんぼう きかく きじゆん み} 本工事に使用するものとして、「H」の寸法規格基準を満たしているものを全て
^{えら} 選びなさい。

きこう 記号	かぶだちすう 株立数	かくみき たか 各幹の高さ (m)
(イ)	ぼんだち 3本立	3.9, 3.6, 3.6
(ロ)	ぼんだち 3本立	3.8, 3.4, 3.1
(ハ)	ぼんだち 3本立	3.7, 3.6, 2.7
(ニ)	ぼんだち 3本立	3.6, 3.5, 2.2

- (1) (イ)
- (2) (ロ)
- (3) (ハ)
- (4) (ニ)

- 〔問題 39〕 ヤブツバキの移植工に関する記述のうち、^{てきとう} 適当なものを全て^{すべ えら} 選びなさい。

- (1) ^{がつじょうじゆん いしよく おこな} 4月上旬に移植を行った。
- (2) ^{うえこ ふか} 植込みの深さは、^{ねぼち かんそう ふせ} 根鉢の乾燥を防ぐため、^{もと ぼしよ} 元の場所にあったときよりも深くした。
- (3) ^{ねぼち う もど あと} 根鉢を埋め戻した後に、^{うすい すい} 雨水やかん水が根鉢に集まりやすくなるよう、^{ねぼち あつ} 水鉢を切った。
- (4) ^{じゆせい すいじゃく} 樹勢が衰弱しないよう、^{せんてい せつぞん} 剪定は、折損した枝葉の^{しやう せつじよ とど} 切除に留めた。

- 〔問題 40〕 ^{のべだん せこう かん} 延段の施工に関する記述のうち、^{てきとう} 適当なものを全て^{すべ えら} 選びなさい。

- (1) ^{てん ば たか} 天端の高さは、^{ちひょうめん} 地表面から3cm上がりで仕上げた。
- (2) ^{めじ} 目地は、^{いし むす} 石の結びつきが弱くみえないように、^{とお めじ} 通り目地とした。
- (3) ^{おおばん いし まわ} 大判の石の周りを^{と ま} 取り巻くように^{ちい いし は} 小さい石を張った。
- (4) ^{しゅうへん ぶ すみいし} 周辺部の角石、^{みみいし さき} 耳石を先に並べ、その後、^{こ ちゅうおう ぶ ぶん は} 中央部分を張りつけた。